

2015-B

拠出金・基金の
名称

国境なき医師団拠出金

種 別

イヤーマーク

ノン・イヤーマーク

【拠出先の国際機関名】国境なき医師団

【所管官庁担当局課・室名】国際協力局国別開発協力第三課

【当該任意拠出金の目的・用途等】

国境なき医師団(MSF)は、政府や国際機関の支援が届きづらい地域において、迅速且つ積極的に医療・人道支援を行っている。当該任意拠出金は、紛争により約40万人の国内避難民が発生している中央アフリカ共和国において、質の高い小児科医療を提供することにより、15歳未満の児童の死亡率を改善するとともに、エイズ、結核等に感染した患者に対し治療等を実施することにより、感染症の罹患率及び死亡率を改善させる活動に使用されている。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成27年度	110,000	1,000		1米ドル = 110円	100
平成26年度	194,000	2,000		1米ドル = 97円	100
平成25年度	-	-		-	-

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

中央アフリカは、国内紛争により約40万人の国内避難民が発生するなど、緊急人道支援が強く求められている地域であるが、不安定な治安情勢を背景に、政府や国際機関の支援が届きづらい状況である。

かかる状況のなか、国境なき医師団(MSF)は、迅速且つ積極的な医療支援を実施し、我が国の開発協力の重点政策である紛争下・紛争後等における緊急人道支援を具体化するとともに、中央アフリカおよび国際社会における我が国のプレゼンスの向上に寄与している。

なお、今次拠出に対する活動の評価については、国境なき医師団(MSF)の活動終了後の最終報告書を精査し、今後、拠出を行う際の参考とする。